

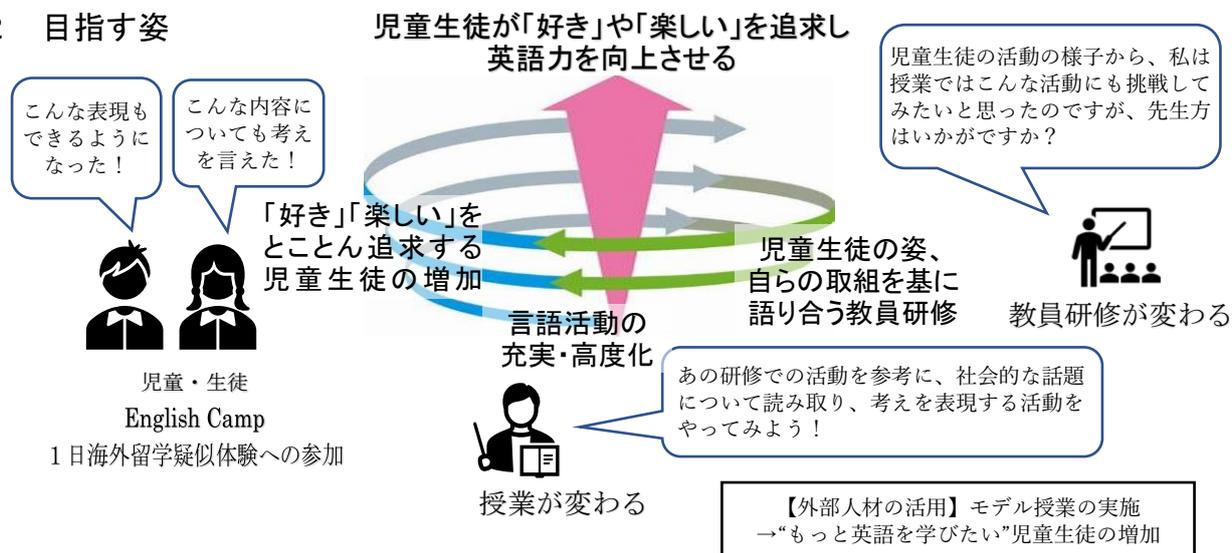
児童生徒の英語力向上支援事業

学びの改革支援課

1 事業目的

- ・児童生徒が、学んだ英語を活用して他者と協働しながらコミュニケーションを行うことを通して、英語力や学習に対する意欲を向上させる。
- ・児童生徒の学びの姿を中心に据え、協働的に授業づくりについて考える研修教員を実施することで、教員同士がネットワークを構築し、言語活動の充実や高度化を進める。

2 目指す姿



3 事業内容

- (1) 大学教授等の外部有識者の指導のもと、English Camp・教員研修の実施
 - ・小・中・高校児童生徒対象、年1回、総合教育センターで開催
 - ・松本大学、信州大学教授のアドバイスを受け、児童生徒の発達段階に合わせて、ゲームやアクティビティ、ディベートやディスカッション等を実施
 - ・言語活動の充実・高度化に向けた、大学教授等を講師とした研修会を同時に実施
 - ・参加者同士の実践事例の紹介、言語活動についての理解を深める
- (2) Tokyo Global Gateway での1日海外留学疑似体験
 - ・中学校生徒対象、年2回
 - ・東京都の体験型英語学習施設にて半日、疑似的に海外留学体験
- (3) 小学校外国語科の授業における外部人材を活用したモデル校
 - ・県内小学校1校に外部人材1名を年間を通して配置し、英語を用いてコミュニケーションすることのロールモデルとなる外部人材を活用した授業を実施
 - ・10月～12月に公開授業を実施（状況に応じてオンライン）
 - ・モデル校での取組を、全県に周知する
 - ・外部人材活用成果の検証

4 令和6年度予算額 194万9千円